

栈橋 改修工事（塩害劣化部断面修復）

塩害による鉄筋の発錆でコンクリート表面が剥離・剥落した栈橋の改修工事において、CS-21とCC-21の併用により施工を行った。
 コンクリート改質補助剤CC-21（主成分：亜硝酸リチウム）は、断面修復部の露出鉄筋に防錆剤として散布した。
 CS-21は、ハツリ工で発生した微細なひび割れ等の空隙を充填して下地を強化し、修復モルタルの付着力を有効に発揮させる。また、躯体と修復材の界面の空隙を反応物で補完し、界面からの水や劣化因子の侵入を抑制することを目的に、断面修復部の躯体に下地処理材として散布した。



ひび割れ・浮き箇所確認状況



ハツリ状況



ケレン状況



高圧洗浄状況



CC-21 散布状況



アンカー取付状況



型枠設置状況



杭頭下面グラウト状況



断面修復状況



CS-21 散布状況



モルタル薄塗り状況



施工完了